

2015年9月 日

参议院議員各位

## 私たち障害者・患者9条の会に集う障害者、家族、関係者は 「戦争法案」に断固反対し、廃案を強く求めます

私たち障害者・患者9条の会は、2005年6月24日の結成以来、「障害発生の最大の原因は戦争による暴力です。戦争と障害者のしあわせは絶対に両立しません。障害者は平和でなければ生きられない。」ことを絶えず訴えてきました。

障害者が「非国民」「穀潰し」と罵倒され、人権を踏みにじられた戦時下。人間が人間の命と尊厳を奪い合う悲惨な戦争を二度と繰り返さないと私たちは誓ったはずです。

しかし、安倍政権が今国会でなにがなんでも成立させようと企む、安全保障関連法案＝「戦争法案」は、審議すればするほど憲法違反であること。また、他国の戦争に日本がどこまでも制限なく加担できることが明確になっています。さらに、政府予算では、3年連続で過去最大の軍事費約5兆円を確保する一方で、社会保障費を大幅に削減・抑制し、ますます貧困・格差を拡大させ、国民の人権を蔑ろにする政策を強行しています。

こうした安倍政権の強権的な政治に対し、いま大多数の国民が疑問や疑念を抱き、平和と民主主義、そして、政治の暴走を食い止めるためにある憲法「立憲主義」を守り抜くために、たくさんの方が立ち上がり、行動を起こしています。

「障害者は平和でなければ生きられません」。私たち障害者・患者9条の会に集う障害者、家族、関係者は、こうした幅広い国民のみなさんと共同・連帯し、命を奪い、障害者をつくり出す戦争法案に断固反対し、廃案を強く求めます。

### 要請事項 憲法違反の「戦争法案」は廃案にしてください

私のひとこと

○氏名

○住所

とりくみ団体：障害者・患者9条の会